

# 選抜中学生に理系授業

## 三島で 育成塾 ノーベル賞の大隅氏ら



「オートファジー」について講義する大隅良典さん＝31日午前、三島市の東レ総合研修センター

全国から選抜された中学生に理科系分野の第一線の講師陣が授業を行う「創造性の育成塾」(NPO法人ネットジャーナリスト協会)が31日、三島市の東レ総合研修センターで始まった。初日は2016年にノーベル賞を受賞した東京工業大栄誉教授の大隅良典さんが講義した。

大隅さんは自身が研究を始めた当初を「人がやっていないことに取り組もうと思った」と述べ、「恐れず、新しいことに挑戦して」と語りかけた。

世界で活躍する理系人材の育成を目的に開催し、今年で13回目。論文などの選考試験を通過した17道都県の中学2年生40人と、中国の中学生が参加。7泊8日の日程で宇宙

飛行士の野口聡一さん、林芳正文部科学大臣らの講義や授業に臨む。

加藤学園暁秀中(沼津市)の鈴木武留さんは「科学分野において日本や世界で活躍する方法を学びたい」と意気込んだ。開塾講義も行われ、有馬朗人塾長が現代物

理学における日本人科  
学者の貢献などをテーマに講義した。  
(三島支局・仲瀬駿介)